



# 城西国際大学

## JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY

2016年4月

# AO方式による 社会人入学試験要項

### AO方式による社会人入学試験の趣旨

城西国際大学では、意欲的に新しいキャリアの開拓を目指す社会人を対象として、AO方式による社会人入学試験を実施し、高校、短期大学、大学、専門学校などを卒業し、明確な目標を持ち高度な職業教育の修得を目指す社会人の方々にとって学びやすい環境を用意しています。

城西国際大学の周囲には、日本の玄関口である成田国際空港や幕張メッセがあり、多様化する国際社会に即応する人材の輩出は、国際大学としての大きな責務であると考えます。

また、東金市をはじめとする千葉県の各市町村では、福祉の充実した町づくりに早くから力を入れており、高齢化が進む地域社会において、福祉分野だけでなくあらゆる社会領域において問題解決に取り組むことのできる人材の育成が求められています。

城西国際大学は、AO方式による社会人入学試験を通じ、新たに資格を取得し転職を考えている方、あるいは第二の人生の新たなプランに挑戦しようとしている方など、多くの人のキャリア形成に対する意欲に積極的に対応することのできる地域社会に開かれた大学を目指しています。

福祉総合学部	福祉総合学科
環境社会学部	環境社会学科
経営情報学部	総合経営学科
国際人文学部	国際文化学科／国際交流学科
観光学部	ウェルネスツーリズム学科

## はじめに

この学生募集要項には出願手続きから入学手続き完了までのすべてが記載してありますので、まず一通り熟読してください。さらに必要なページを読み返して、記入に際しては間違いのないように十分注意してください。

### 水田奨学生制度

本学では、特に学業成績・人物などが優秀で、建学の精神を体して他の学生の模範となり、リーダーシップを発揮できると認められる学生については、各年次で選考の上「特待生」として奨学金を授与する制度「水田奨学生制度」を実施しています。  
また、水田奨学生制度には「学習奨励賞」の授賞も含まれています。

\* 大学案内に本学独自の奨学制度の一覧が掲載されていますのでご覧ください。

### 入学試験情報の取り扱いについて

2005年4月1日より「個人情報保護法」の施行に伴い、本学では学内における学生個人の情報に利用・管理方法の再確認をおこなうとともに、個人情報の管理に最善の注意を払って取り組んでいます。

入学試験での提出書類の記載事項については、次のとおり利用します。

1. 入学試験に関する資料作成
2. 合格者および入学決定者への諸連絡
3. 入学決定者については、入学後の新入生名簿および学生名簿作成
4. 志願票記載の高等学校・予備校に合否結果のみ情報提供をおこなう場合があります。  
なお、本件については本人の求めに応じて停止することができます。

## アドミッション・ポリシー

### 城西国際大学の建学の精神

学校法人城西大学の建学の精神「学問による人間形成」を本学の建学の精神として継承し、「国際社会で生きる人間としての人格形成」を教育理念としています。

世界の中で果たすべき日本の役割を自覚し、国際的かつ学際的な視野と認識をもって、広く社会の諸分野でリーダーシップを発揮できる国際人材を育成します。

### 城西国際大学が目指す人材育成システム

本学では、「人材育成の3本の柱」を全学共通の教育の特色としています。

キャンパス外の実社会での研修やインターンシップを経験する「フィールド教育」、自分で学ぶことを企画立案し実践する「プロジェクト教育」、そして社会でスペシャリストになるためのスキルや資格を身につけ、卒業後の職業につなげていくための「資格取得教育」、これらのキャリア形成教育による人材育成を推進しています。

この他、各学部独自の多彩な教育システムを最大限に活用して、世界を舞台に活躍できる国際人の育成に取り組んでいます。

### 城西国際大学が求める人物像(アドミッション・ポリシー)

1. 建学の精神を理解し、卒業後の進路で国際社会や企業社会に貢献することに意欲的な人
2. 物事の課題や問題点を考え、解決するために尽力することに意欲的な人
3. 当該学部の特色を理解し、専門知識や教養の向上、資格取得のために、自ら積極的に学ぶ主体性と意欲をもつ人
4. 学業、社会貢献、文化・芸術やスポーツなどの分野における活動歴を有し、本学において、さらに個々の力を伸ばしていきたいという人
5. 国籍や文化、宗教を問わず、国境を越えた国内外の異文化間交流に前向きな人
6. 城西国際大学での学びを活かし、将来、母国や国際社会に貢献したいと強い意志をもつ人

## ■福祉総合学部福祉総合学科

### ▼教育研究上の目的

福祉を巡る社会環境の変化に対応し、我が国が直面している少子高齢社会を支え、持続可能な福祉社会の実現に貢献できる人材を育成します。

### ▼福祉総合学部が目指す人材育成

少子高齢社会の中で、人々の暮らしを支える専門職として「社会福祉士」・「精神保健福祉士」・「介護福祉士」を、加えて子どもたちに幸せな未来を保障する専門職として「保育士・幼稚園教諭(一種)」を養成します。福祉の専門職としての知識・技術だけでなく、豊かな人間性と国際性を備えた福祉社会の構築に貢献する人材の育成を目指します。

### ▼福祉総合学部が求める人物像

1. 福祉・介護・保育の専門職として、地域に貢献し、人の役に立ちたいと思っている人
2. 人々の気持ちに寄り添い、地域の問題への具体的解決策を提案し、問題解決を図ることに意欲を持っている人
3. 国際的な視点から、異なる文化を理解し、互いに協力し、共生社会の実現に貢献したいと考えている人

### ▼本学部が求める高校での学習

まず、私たちが暮らす現代社会にはさまざまな問題があることを理解し、それらの問題はどのようにして生じたのか、どうしたら解決できるのか、どう関わるべきかについて興味と関心を払ってください。具体的な高校での学習では、社会(地歴や公民)や総合的な学習の時間、ボランティア活動などの課外活動を通じて社会に対して興味・関心を払い、国語や英語などの教科を通じて思考力や意見を述べる力を身につけてください。

また、福祉には、ソーシャルワークやケアワークといった相談援助の技術を修得することが求められますので、人の気持ちに寄り添い、関わり、問題を共に考える力や人間性が大切となります。そのため、クラスでの活動やクラブ活動などを通じて集団の中での自分や人との関わりに関心を払い、自己の対人関係に注目してください。

受験前には、本学部のオープンキャンパスや各種相談会に参加し、学部の教育や福祉に対する理解を深めて、将来、福祉の専門職に就くための第一歩としてください。

## ■環境社会学部環境社会学科

### ▼教育研究上の目的

地球規模の国際的な視野を身につけ、低炭素で自然との共生が図られた循環型社会の形成に積極的に貢献し、地域社会の活性化、環境に配慮した健康なライフスタイルの普及と持続可能な社会の形成に寄与するグローバル環境人材を育成します。

### ▼環境社会学部が目指す人材育成

文系・理系の枠組みを超えた統合的視点に立ち、「環境」について幅広く学び、自然豊かな千葉の地で「自然にふれ」、「緑を育てる」等の実践的な経験を積むことで、自然と人間の関わりを多角的に理解し、環境課題を実践的に解決できる能力を身につけ、新しい環境ビジネスや地域活性化の取組みを推進できる人材の育成を目指します。

### ▼環境社会学部が求める人物像

1. 環境問題に興味・関心をもち、持続可能な社会の実現に意欲的な人
2. これからの「農業」のあり方や安全な「食」の供給に関心のある人
3. 「緑(都市の緑化)」や「自然(里山保全等)」に関心のある人
4. 園芸(ガーデニング)や健康(園芸療法・アロマセラピー等)に関心のある人

### ▼本学部が求める高校での学習

高等学校の課程では、読解力、論理的な思考力、コミュニケーション力を培う科目として国語や英語を、また特定の分野や問題を掘り下げるために社会(地歴や公民)や生物を履修することが望まれます。最近話題となっている環境問題(地球温暖化、生物多様性等)、日本の農業と安全な食の課題について整理し、関心を高めておくことが望まれます。

受験前にオープンキャンパスや学部のホームページ等で、本学部の「環境の学び」について、理解を深めていただくことが望まれます。

## ■経営情報学部総合経営学科

### ▼教育研究上の目的

経営情報学部は、経営学及び情報学による教育・研究を通して、高い教養と専門知識を持ち、グローバル化とローカル化の統合を視野に入れ、社会並びに企業が求める「考える力」「気づく力」「創り出す力」を持ち、豊かな「マネジメント力」を備えた人材を育成します。

### ▼経営情報学部が目指す人材育成

グローバル化と情報化の急激な進展など、ビジネス環境の激しい変化の中で、挑戦する意志とビジネス知識や能力をそなえ、柔軟な行動力を発揮できる人材を育成します。

### ▼経営情報学部が求める人物像

1. 経営学及び情報学に高い関心と意欲並びに、目的意識を持って学習を継続する人
2. 学部の掲げる人材育成目的並びに、教育目標を理解し経営情報学部での勉学を強く志望する人
3. 高等学校卒業レベルの基礎学力を有し、大学での学びに必要な日本語運用能力を有している人
4. 基本的な生活態度を持ち、社会性を有する人。

また、個々の分野及び将来の進路に関して、下記のような人材を積極的に求めます。

5. 会計分野または情報科学分野において、高度な専門的能力および関連資格の取得を目指す人
6. 企業や公的部門において、地域活性化に貢献できる、地域経営人材として活躍を目指す人
7. 高い外国語運用能力を修得し、将来、広く国際ビジネスの分野において活躍を目指す人
8. 高い運動能力を有し、将来、保健体育教員や地域のスポーツ指導者として活躍を目指す人

### ▼本学部が求める高校での学習

本学入学後の専門知識に必要な基礎学力だけでなく、国際社会や企業社会の問題に興味や関心をもつ力、個性豊かな人間性を、総合的な学習の時間やボランティアなどを含む課外活動を通じて身につけてください。

高等学校の課程では、論理的な読解力、思考力、コミュニケーション力を培う国語や英語、特定の分野や問題に関心をもつための社会(地歴や公民)の教科を履修することが望まれます。簿記や情報などの資格を取得することも望ましいでしょう。また、受験前にオープンキャンパスや各種ガイダンス・相談会等で、本学部に対する理解を深めてください。

## ■国際人文学部国際文化学科

### ▼教育研究上の目的

語学力とグローバル・センス、社会人に必要な知識とスキルを十分に身につけ、国際社会で強いリーダーシップを発揮できる人材を育成することを学部共通の教育の目的として、国際文化学科は、国際的な視野をもって語学力と異文化理解力に優れ、柔軟な発想と行動力を備えた人材を育成します。

### ▼国際文化学科が目指す人材育成

国際社会で強いリーダーシップを発揮できる人材を育成します。国際文化学科では、そうした人材に不可欠な国際的な視野、語学力と異文化理解力、柔軟な発想と行動力の開発・向上を目指して、教育をおこないます。

### ▼国際文化学科が求める人物像

1. 高等学校までに学習する各教科について高等学校卒業相当の知識を有している。
2. 自身の思考や意見をわかりやすくまとめ、伝えることができる。
3. 必要な情報を適切な方法で収集・選別し、活用することができる。
4. 日本・アジア・西洋の文化、社会、政治、経済に強い関心を持ち、グローバル社会で、異なる文化背景をもつ人々との共生を目指している。
5. さまざまな言語を身につけ、情報発信・処理の能力を養い、世界の人々と交流をはかりたいと思っている。
6. 学習意欲を持ち、論理的な思考力、問題解決能力を身につける熱意がある。

### ▼本学科が求める高校での学習

本学入学後の専門教育に必要な基礎学力を身につけるだけでなく、総合的な学習の時間やボランティアなどを含む課外活動を通じて、国際社会の問題に目を向け、世界の国々で起きていることに関心をもち、そうしたことに対して自分の意見がはっきりと言える、個性豊かな人間性を養ってください。

高等学校の課程では、論理的な読解力、思考力、コミュニケーション力を培う国語や英語、特定の分野や問題に関心をもつための社会(地歴や公民)の教科を履修することが望まれます。語学の資格を取得することも望ましいでしょう。

また、受験前にオープンキャンパスや各種ガイダンス・相談会等で、本学部に対する理解を深めてください。

## ■国際人文学部国際交流学科

### ▼教育研究上の目的

語学力とグローバル・センス、社会人に必要な知識とスキルを十分に身につけ、国際社会で強いリーダーシップを発揮できる人材を育成することを学部共通の目的として、国際交流学科は、実践的な語学力と国際交流のための知識とコミュニケーション能力を身につけた人材を育成します。

### ▼国際交流学科が目指す人材育成

英語力と日本語コミュニケーション能力を身につけ、国内外の国際的な場で活躍できる人材の育成を目指しています。「英語を学ぶ」だけでなく、「英語で学ぶ」ことを通して、実践的な英語力とコミュニケーション能力を養成していきます。

### ▼国際交流学科が求める人物像

1. 高等学校までに学習する各教科について高等学校卒業相当の知識を有している。
2. 自身の思考や意見を日本語でわかりやすくまとめ、伝えることができる。
3. 必要な情報を適切な方法で収集・選別し、活用することができる。
4. 英語で基礎的なコミュニケーションを行うことができる。
5. 英語に興味を持ち、英語力を高めたいという意欲をもっている。
6. 周囲の人とのコミュニケーションに積極的で、コミュニケーション能力を高めることに熱意がある。
7. 優れた英語力を有し、本学の「Global College」で勉学に励みたいという意欲をもっている。
8. 入学後、海外留学など海外でのプログラムに積極的に参加したいと考えている。
9. 将来、国内・国外を問わず、国際的な場で活躍したいと考えている。

### ▼本学科が求める高校での学習

本学入学後の専門教育に必要な基礎学力だけでなく、国際社会や企業社会の問題に興味や関心を持つ力、個性豊かな人間性を、総合的な学習の時間やボランティアなどを含む課外活動を通じて身につけてください。

高等学校の課程では、論理的な読解力、思考力、コミュニケーション力を培う国語や英語、特定の分野や問題に関心をもつための社会(地歴や公民)の教科を履修することが望まれます。語学の資格を取得することも望ましいでしょう。

また、受験前にオープンキャンパスや各種ガイダンス・相談会等で、本学部に対する理解を深めてください。

## ■観光学部ウェルネスツーリズム学科

### ▼教育研究上の目的

社会が求めるスキルと新たな価値を創造する視点を備え、これからの観光分野、地域社会に貢献できる人材を育成します。

### ▼観光学部が目指す人材育成

21世紀最大の産業といわれる「観光産業」に貢献するために、ウェルネス(健やかな心身、社会との共生、環境との調和)の視点を持ち、ホスピタリティマインド(おもてなしの心)を実践でき、そして観光学の知識を生かし、主体的にイノベーションを実現できる人材の育成を目指します。具体的には、以下のような社会に求められる観光人材を育成します。

- 「旅の楽しさや癒しのお手伝いをする観光人材を育む」
- 「アジア地域などで息づくグローバルな観光人材を育む」
- 「旅プランナー、ホテルマネージャーや地域プランナーなどを育む」
- 「ウェルネスリゾートの鴨川・南房総で自分づくりを楽しむ」
- 「得意技を伸ばし自立の知恵と起業力を育む」

### ▼観光学部が求める人物像

1. 世界での異文化のコミュニケーションを楽しめる人
2. 常に人を喜ばせたいと思っている人
3. ホスピタリティの理念から新しい価値をつくる人
4. 多くの人と協働し、観光まちづくりを考え行動する人
5. さまざまなメディアを通して情報発信・広報する人

### ▼本学部が求める高校での学習

本学入学後の専門知識に必要な基礎学力に加え、観光を取り巻く社会の構造や国際社会の動向に興味や関心をもつ力を、総合的な学習の時間やボランティアなどを含む課外活動で養い、また、人との対話を恐れないコミュニケーション力や個性豊かな人間性を、学校生活を通じて身につけてください。

高等学校の課程では、論理的な読解力、思考力、コミュニケーション力を培う数学、国語や英語、そして特定の分野や問題に関心をもつための社会(地歴や公民)の教科を履修することが望まれます。語学関連の資格を取得することも望ましいでしょう。

また、受験前にオープンキャンパスや各種ガイダンス・相談会等で、本学部に対する理解を深めてください。

## 1. 通学キャンパス

学 部	学 科	通学キャンパス
福祉総合学部	福祉総合学科	千葉東金キャンパス
環境社会学部	環境社会学科	千葉東金キャンパス
経営情報学部	総合経営学科	千葉東金キャンパス 東京紀尾井町キャンパス (※1)
国際人文学部	国際文化学科	千葉東金キャンパス
	国際交流学科	千葉東金キャンパス
観光学部	ウェルネスツーリズム学科	安房キャンパス

※1：東京紀尾井町キャンパスでは、2年次以降は特定のコースのみ開講しています。

## 2. 出願資格

2015年4月1日現在で満23才以上の者で、下記のいずれかに該当する者。

- 1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を卒業した者。
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- 3) 監督庁の定めるところにより、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

## 3. 募集学部・学科・人員・選考会場

学 部	学 科	募集人員	入学定員	選考会場
福祉総合学部	福祉総合学科※	若 干 名	140名	千葉東金キャンパス
環境社会学部	環境社会学科		60名	
経営情報学部	総合経営学科		400名	
国際人文学部	国際文化学科		80名	
	国際交流学科		120名	
観光学部	ウェルネスツーリズム学科		100名	安房キャンパス

※福祉総合学部 福祉総合学科「子ども福祉コース」を希望される方は、あらかじめ入試・広報センターにご連絡ください。

<p>※注 福祉総合学部福祉総合学科の募集定員は、理学療法学科の設置認可に伴い、160名から140名に変更手続き中です。正式認可後、改めて大学ホームページに掲載をしますので以下を確認してください。 受験生向けサイト JIU.JP <a href="http://www.jiu.jp/">http://www.jiu.jp/</a></p>
--

※注

経営情報学部総合経営学科の募集定員は、理学療法学科の設置認可に伴い、460名から400名に変更手続き中です。正式認可後、改めて大学ホームページに掲載をしますので以下を確認してください。

受験生向けサイト JIU.JP <http://www.jiu.jp/>

※注

経営情報学部総合経営学科の募集定員は、理学療法学科の設置認可に伴い、460名から400名に変更手続き中です。正式認可後、改めて大学ホームページに掲載をしますので以下を確認してください。

受験生向けサイト JIU.JP <http://www.jiu.jp/>

※注

2015年6月20日現在、メディア学部メディア情報学科の入学定員は、280名から300名に変更手続き中です。届出後、改めて大学ホームページに掲載をしますので以下を確認してください。

受験生向けサイト JIU.JP <http://www.jiu.jp/>

#### 4. 入学検定料

入学検定料 35,000円（郵便局で払い込みをおこなってください）

※本学指定の払込用紙で郵便局に払い込み、受付局日付印を確認のうえ、**郵便振替払込受付証明書**を志願票の所定欄に貼付してください。現金・為替等での納入は受け付けません。

#### 5. 選考日程

	出願期間	選考日	可否通知発送日	入学手続締切日
第1期	2015年10月5日(月) ～10月14日(水) (締切日必着)	10月24日(土)	10月30日(金)	11月10日(火)
第2期	2015年11月25日(水) ～12月4日(金) (締切日必着)	12月12日(土)	12月18日(金)	1月8日(金)
第3期	2016年2月19日(金) ～2月29日(月) (締切日必着)	3月4日(金)	3月11日(金)	3月22日(火)

#### 6. 出願書類について

1) 社会人AO方式入学試験用「志願票」(本学所定用紙)

●第2志望学科の登録制について

他の学科を第2志望として登録でき、第1志望の学科に不合格となった場合でも、得点によっては出願の際に登録した第2志望の学科で合格となる場合もあります。

【第1志望学科に◎、第2志望学科に○を付けてください。】

●福祉総合学部志望履修コースについて

福祉総合学部受験志望者で、すでに希望する履修コースが決まっている場合には、社会福祉コース、子ども福祉コース、福祉心理コース、介護福祉コースから選んで記入してください(入学後の変更が可能です)。第2志望まで記入することができます(子ども福祉コースを第2志望として選択することはできません)。

2) 健康診断書(本学所定用紙)

3) 志望理由書(本学所定用紙)

4) 最終出身校の卒業証明書

5) 最終出身校の成績証明書

6) 履歴書(本学所定用紙)

7) 在職を確認できる書類(現職を有する場合に限り提出)

8) その他(本学AO入試の趣旨に合致する書類がある場合にはご提出ください)

注1) 提出書類4および5については、最終出身校が大学等の場合、高等学校の証明書も併せて提出してください。

注2) 提出書類5について証明書等取得が困難な場合は、その理由を記載した書類を提出してください(様式自由)。

注3) 7.その他(本学AO入試の趣旨に合致する書類等)につきまして様式等は問いませんが返却いたしませんので注意してください。

## 7. 選考方法および合否通知発送について

- (1) 書類審査
- (2) 面接

※選考会場は、千葉東金キャンパス、安房キャンパス(観光学部のみ)です。

- 注1) 試験日・集合時間が記載された受験票を持参してください。  
 注2) 受験者控え室、面接会場は当日係員が指示、誘導します。  
 注3) 合格者には、合格通知書および入学手続に関する書類を本人宛に郵送します。また、不合格の場合にも、その旨本人宛に通知します(学内掲示はございません)。  
 注4) 電話、郵便等による合否の照会には一切応じません。

## 8. 出願手続

出願書類は簡易書留で郵送してください(締切日必着)。

【送付先】〒283-8555 千葉県東金市求名1番地 城西国際大学 入試・広報センターTEL 0475-55-8855 (直通)

※提出された出願書類および入学検定料等の変更、返還は認めません。

## 9. 学費等納付金

福祉総合学部／環境社会学部／経営情報学部／国際人文学部／観光学部

### 1) 在学期間を4年間として卒業を目指す場合

内 訳	区 分	初 年 度			2 年次以降 (年額)
		入学手続時	10 月 (後期分)	合計 (年額)	
学 費	入学金 (入学申込金)	300,000		300,000	
	授 業 料	192,500	192,500	385,000	毎年同額を納入 (2 期分納)
	施 設 設 備 費		120,000	120,000	毎年前期に 150,000 円を納入 (前期)
	小 計	492,500	312,500	805,000	
諸 会 費 (委託徴収)	共 済 費	9,000		9,000	毎年同額を納入 (前期)
	学 友 会 費	5,000		5,000	毎年同額を納入 (前期)
	フレッシュマンセミナー費	10,000		10,000	
	同窓会入会金	10,000		10,000	4 年次に 10 年会費 40,000 円を納入 (前期)
	学 会 費	3,000		3,000	毎年同額を納入 (前期)
	小 計	37,000		37,000	
初年度納付額		529,500	312,500	842,000	

2 年次以降納付額	4 月 (前期分)	10 月 (後期分)	合計 (年額)
2 年次～3 年次	359,500	192,500	552,000
4 年次納付額	399,500	192,500	592,000

### 2) 在学期間を5年以上8年以内として卒業を目指す場合

入学金 300,000 円

授業料は、履修単位を換算して授業料を納付 (1 単位 15,000 円として、1 年間の最低履修単位数を 16 単位以上とする)。施設設備費は、初年度後期に 120,000 円を納付し、2 年次以降は毎年前期に 150,000 円を納付。

### ■入学後の学費等納付金振込依頼書の発送時期

前期※ 4 月 1 日 発送 4 月 末 日 納 付 締 切 ※1 年次前期分は入学手続時納付のため発送はありません  
 後期 10 月 1 日 発送 10 月 末 日 納 付 締 切

- 注：(1) 全学科の入学者は、入学後フレッシュマンセミナー (一泊) に参加していただきます。  
 (2) 入学申込金は、入学金に充当します。

## 10. 入学手続

- (1) 学費等納付金 入学手続締切日までに、一括して指定の銀行口座に払い込んでください。  
 なお、締切日までに手続を完了しない場合には、入学を許可しません。
- (2) 入学手続書類 入学手続締切日までに郵送してください。
  1. 学生個人別カード・誓約書 (裏面) 2. 学生証 (身分証明書) 発行原簿 3. 健康管理カード
  4. 入学者整理カード 5. 入学許可書送付用返信封筒 (住所・氏名を記入) 6. 父母後援会登録書
  7. 卒業証明書送付用封筒

## 11. 学費振替制度、入学辞退および学費等の返還

既に合格した学科に入学手続きをした後、他学科に合格し、改めて入学手続きをする場合は、既に納入した学費等納付金の振替をいたしますので、学費等納付金を振り込む前に入試・広報センターにお問い合わせください。

### 入学辞退

入学手続きをおこなった後に入学を辞退する場合には、**2016年3月23日(水)午後4時までに入試・広報センター(TEL:0475-55-8855)まで必ず電話で申し出てください。**本学所定の「入学辞退届」を送付します。

入学辞退届が届いたら、所定欄に記入・捺印のうえ、「入学許可書」を同封し、必ず書留で返送してください。

**2016年3月31日(木)までに必着**で提出した場合には、4月13日(水)に入学申込金以外の学費および諸会費(委託徴収)を返還します。

### 教育・研究施設設備の充実発展のための寄付金の募集について

本学では、教育・研究施設設備の更なる充実発展のために寄付金を募集しております。

この寄付金は、任意のものではありますが、入学後に募集のご案内をお送りいたしますので、この趣旨にご賛同いただき、格別のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。